



農業から地球の脱炭素化に貢献する

「Fair-Farm Credit」 プロジェクト

取組内容の説明資料

株式会社Rev0

WHO WE ARE



株式会社Rev0 代表取締役社長

兼株式会社ハラダファーム本多 代表取締役

本多 正樹



広島県安芸高田市高宮町原田



- 広島県安芸高田市で約60haの水稲栽培を中心に農業法人を経営しています
- 地域の新規就農者を増やしていくひとつの手段として、農業の環境価値化で新たな収入源を作る株式会社Rev0を創業

Copyright © Rev0 Inc. All rights reserved.

中干し延長によるカーボנקレジットとは？

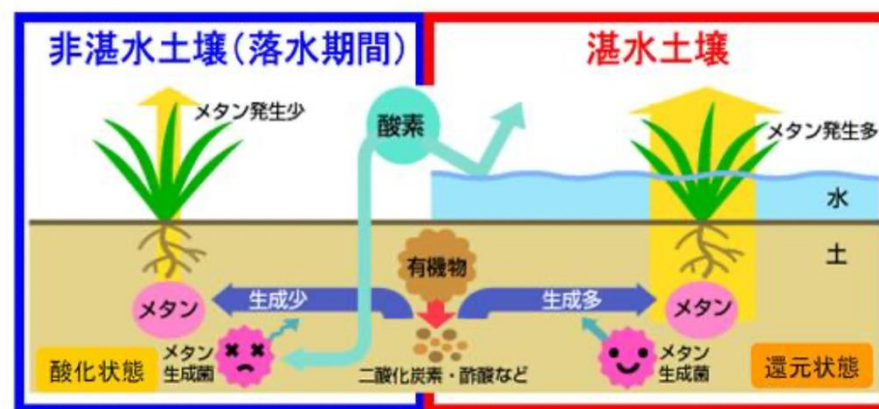
栽培プロセスの「中干し」を一週間延長することで、土壌からのメタンガスの排出抑制につながるため、Jクレジットの発行が可能となります。

「中干し」とは？



- ・ 稲の生育途中で、稲の根が強くなるように、田んぼから水を抜き、土を乾かすプロセス

「中干し」延長による温室効果ガス抑制効果



(図の出典：つくばリサーチギャラリー)

- ・ 田んぼに水が無い期間を長くすることで、水田からの温室効果ガスを減らすことが可能
(令和5年からJクレジットの方法論として登録)

中干し延長が抱える生産者リスク

中干し延長は、水稻生産者にとって「諸刃の剣」であるため、生産者の新たな収入源としてやっていくには**中干し延長による生産リスクの見極め**が非常に重要。

中干し延長による生産リスク

土壌内の水分量不足
により稲穂の生育不良
(高温障害等)が
発生するリスク

生育不良になったお米



収量低下
リスク

中干し延長により収量が
平均3%低下するため、
中干し延長のクレジット収益を
受け取ったとしても

約2万円前後／1ha
の損失が発生するリスク

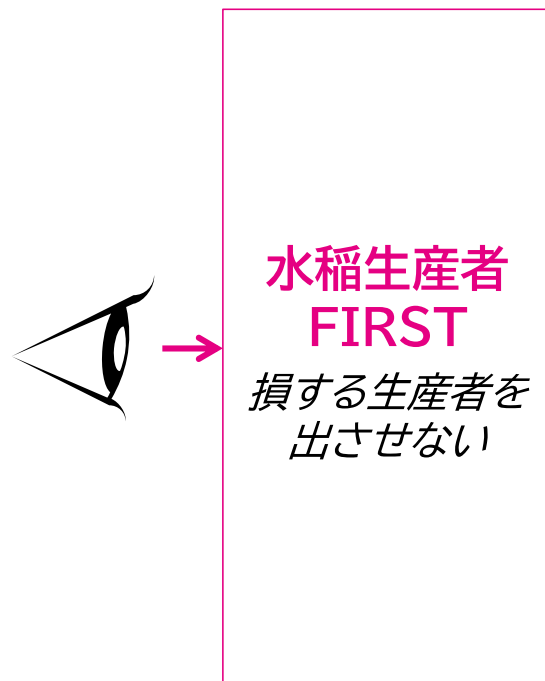
水稻生産者にとって中干し延長は**諸刃の剣**

Rev0が目指したい姿

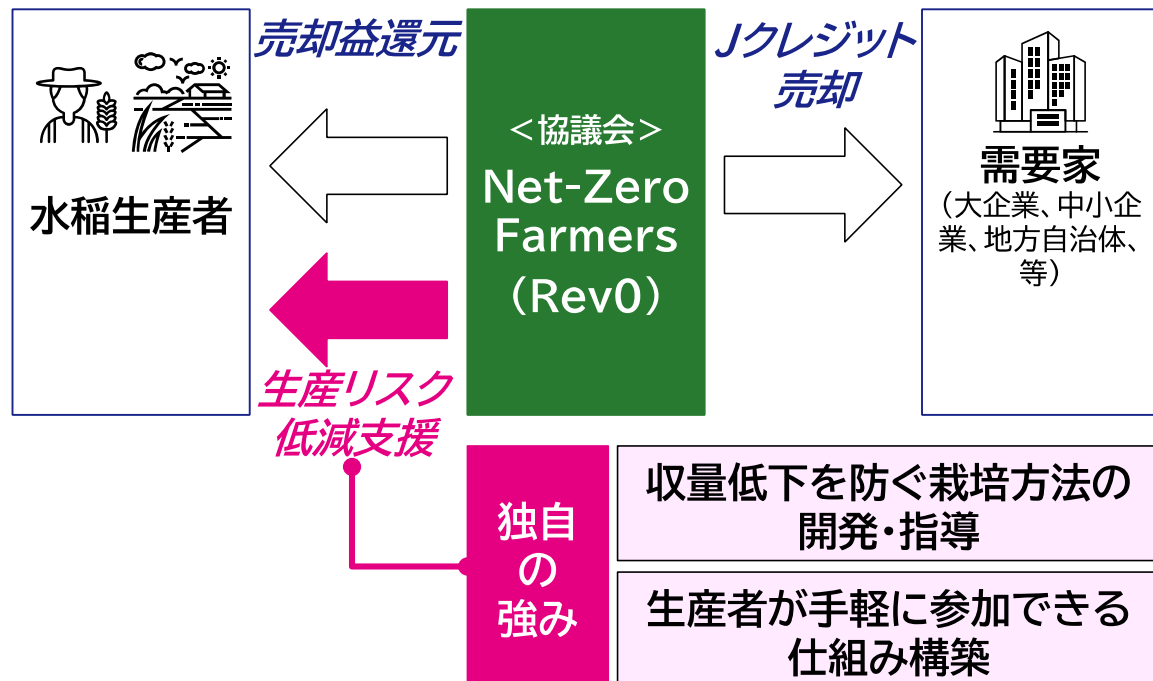
Rev0

長年水稻栽培をやってきた同じ生産者だからこそ、「水稻生産者FIRST」で回る仕組みを構築し、多くの生産者の稼ぐ力向上に貢献する！

基本スタンス



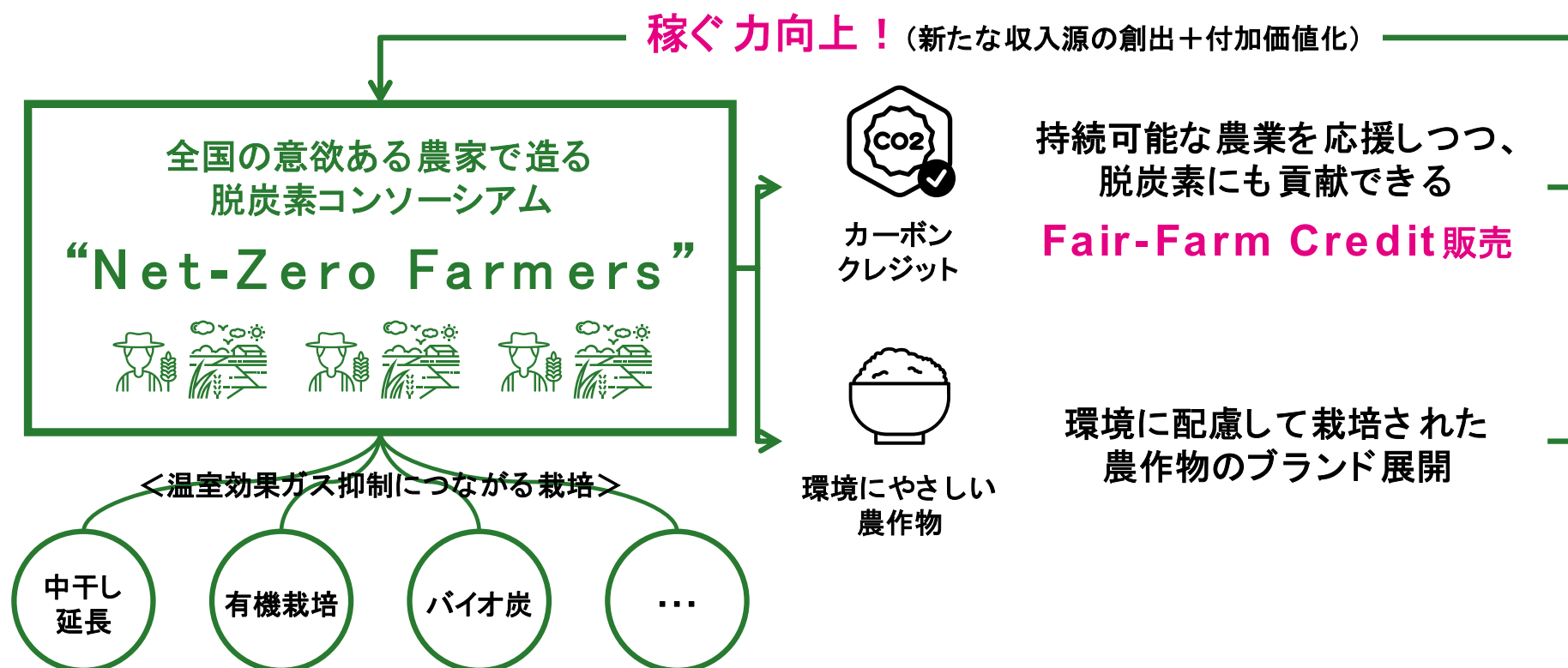
当社の強み・提供価値



Copyright © Rev0 Inc. All rights reserved.

Net-Zero Farmersの目指したい姿

農業から地球の脱炭素化を進め、全国の農家の持続可能性を向上させる
農業の環境価値創出プラットフォームの構築を目指します！



Copyright © Rev0 Inc. All rights reserved.

クレジット認証後の取組

<Fair-farm Credit認証記念式

兼 広島県内第1号契約締結式>

- 日時 2025年2月28日(金)13:00~14:00
- 場所 ひろぎんホールディングス本社ビル
- 概要 (株)RevOが取りまとめを行う「水稻栽培における中干し期間の延長」の取組により排出削減された温室効果ガスのクレジット化が2025年1月に認証され、記念式典と贈呈式を開催した。(株)広島銀行がクレジットを100トン購入し、広島県内初の取引が成立した。



(株)RevOから(株)広島銀行へ贈呈

令和6年度第01号

Net-Zero Farmers

Powered by *RevO*

購入証明書

株式会社 広島銀行 様

貴社は、株式会社RevOが発行するJクレジット「Fair-Farmクレジット」の購入を通じて、農業環境の保全および農業経営の持続可能性向上に貢献されたことをここに証明します。

購入量 100t-CO2

令和7年2月28日 株式会社RevO 代表取締役社長 本多正樹



※本プロジェクトは、広島県農林水産局販売・連携推進課が推進する「Hiroshima FOOD BATON」プロジェクトの採択・支援を受けて実施されています。

応援の程、よろしくお願いします！

RenQ